

第1号報告 平成24年度事業計画について

平成24年度事業計画書（案）

(1) 研究発表会，講演会，講習会，見学会および展覧会等の開催（定款第4条1号）

①平成24年度全国大会を下記のとおり開催する。

・日時：平成24年5月18日（金），19日（土）および20日（日）

・場所：大阪府立大学

・内容：フォーラム，学会賞受賞者講演，震災対応シンポジウム，企画展示，研究発表会，総会等

②北海道，東北，関東，中部，関西および九州の各支部において，支部大会を開催する。

③造園関係の講演会，講習会，セミナー等を適宜開催する。

(2) 機関誌および図書の刊行（定款第4条2号）

①機関誌「日本造園学会誌ランドスケープ研究」を年4回（Vol. 76, No. 1～4, 約3,000部）発行する。

②研究論文集（Vol. 76, No. 5）を年1回発行する。

③J-Stageによるオンライン論文集（2012）を発行する。

④造園技術報告集（No. 7, 隔年刊行，約3,000部）を発行する。

⑤シンポジウム・分科会講演集を全国大会の際に発行する。

⑥学会広報を適宜発行する。

⑦その他の造園関係出版物の刊行を進める。

⑧国際学術雑誌の刊行のための準備を行う。

(3) 調査および研究（定款第4条3号）

①生態工学研究委員会，緑化環境工学研究委員会，ランドスケープ遺産研究委員会，ランドスケープ技術研究委員会，景観計画・デザイン研究委員会，ランドスケープマネジメント研究委員会等による調査研究活動を引き続き行う。

②受託等による調査・研究を進める。

(4) 学術および技術に係わる専門教育とその評価（定款第4条4号）

①JABEE（日本技術者教育認定機構）の認定審査・認定継続審査の受審や審査申請予定校の支援やJABEE審査にかかわる情報収集および情報提供を行う。

②造園に関連する専門分野の教育研修の機会を提供し，その習得に対する実績を認定するために，造園CPD事業を推進する。

③環境・造園系の高度専門職業人を養成する環境・造園系専門職大学院の認証評価機関としての認定申請を行うとともに認証評価事業を実施する。

(5) 関連諸団体との連絡および提携（定款第4条5号）

①日本農学会，建設系7学会等の国内諸団体との連絡および提携を行う。

②日韓中の造園関連学会との定期交流を行う。

③その他の国内外の造園関連諸団体との連絡および提携を行う。

(6) 業績および功勞の表彰ならびに奨励および援助（定款第4条6号）

①学会賞選考規程に基づき，学会賞（研究論文部門，技術部門，設計作品部門），研究奨励賞等の授与により業績の表彰を行う。

②平成24年度全国大会の一環としての学生公開アイデアコンペを実施する。

③その他、全国大会および支部大会における発表に関する表彰等を実施する。

(7)普及、啓発および提言（定款第4条7号）

- ①学会ホームページの充実やメーリングリストの活用等を含めた情報化の推進を行う。
- ②図書資料および学会関連のデータベース等の利活用を促進する。
- ③上記の(1)～(6)を通じて、造園の学術および技術に関わる普及、啓発および提言を行う。

(8)東日本大震災への対応（定款第4条3号および7号）

- ①東日本大震災の被災地復興に関する調査を継続的に実施する
- ②東日本大震災の被災地復興に関する提言を行う。

(9)その他本会の目的を達成するために必要な事業（定款第4条8号）

- ①公益社団法人として適切な運営を図るために、諸規程・規則を改定する。
- ②学会財務の分析・評価および運営の見直しを行い、財務に関わる仕組みの効率化を図る。
- ③事務局管理運営システムの確立に向けた取り組みを推進する。
- ④造園CPD事業および環境・造園系専門職大学院認証評価事業の推進のための事務局機能の強化を図る。